

12. 受動喫煙の防止

(1) 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度

千葉県では生活習慣病やがんの予防対策の一環として、受動喫煙防止対策を推進することが必要と考えております。以下の質問にお答えください。

問38 「受動喫煙」とは、室内などで自分の意思とは関係なく他人のたばこの煙を吸ってしまうことを言います。あなたは喫煙者だけでなく、非喫煙者にも受動喫煙により健康への影響があることを知っていますか。(○はひとつ)

全体では、「知っている」が79.2%と高くなっている。「だいたい知っている」は13.7%、「知らない」は3.2%である。(図12-1-1)

性別にみると、「知っている」は女性(82.0%)が男性(75.7%)より6.3ポイント高くなっている。(図12-1-1)

性・年齢別にみると、「知っている」は女性20~29歳で96.9%と高くなっている。「知らない」は女性15~19歳(10.5%)を除くすべての年代で1割に満たない。(図12-1-2)

図12-1-1 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(全体/性別)

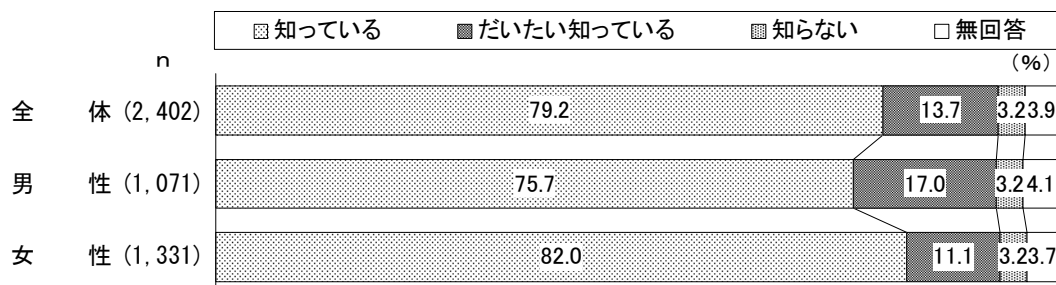
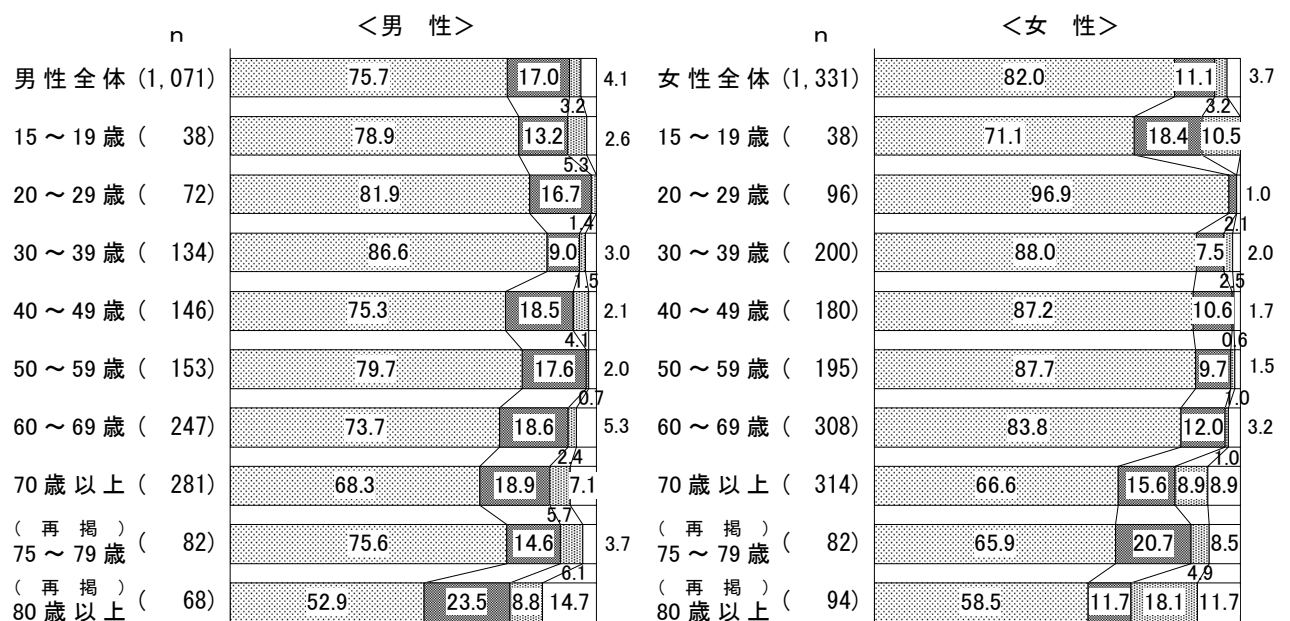


図12-1-2 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「知っている」(79.2%)は平成23年度(85.9%)より6.7ポイント減少している。(図12-1-3)

性別で過去の調査と比較すると、「知っている」は男性(75.7%)で平成23年度(82.8%)より7.1ポイント、女性(82.0%)で平成23年度(88.4%)より6.4ポイント、それぞれ減少している。

(図12-1-4)

図12-1-3 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(過去の調査との比較)

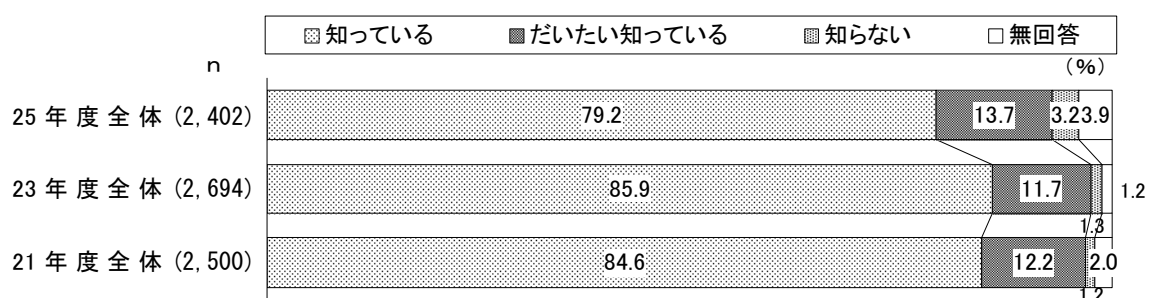
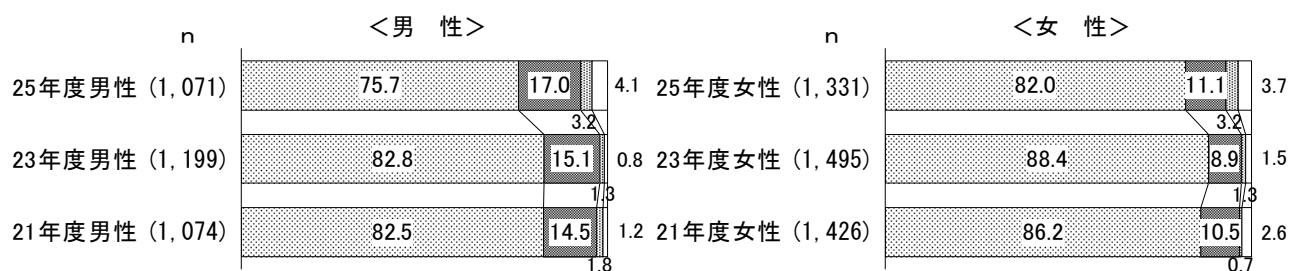


図12-1-4 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(過去の調査との比較・性別)



(2) 受動喫煙があった場所

問39 あなたはこの1ヶ月間に受動喫煙がありましたか。下のアからクのそれぞれの場所で最もあてはまる番号を1つ選んでください。(〇はそれぞれひとつ)

ア 家庭

全体では、「全くなかった」が54.8%で最も高く、次いで「ほぼ毎日」が9.8%で続いている。

(図12-2-1)

性別にみると、「ほぼ毎日」は女性(11.1%)が男性(8.1%)より3.0ポイント高くなっている。

(図12-2-1)

性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は女性40～49歳で15.6%、女性50～59歳で14.4%と高くなっている。(図12-2-2)

図12-2-1 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (全体/性別)

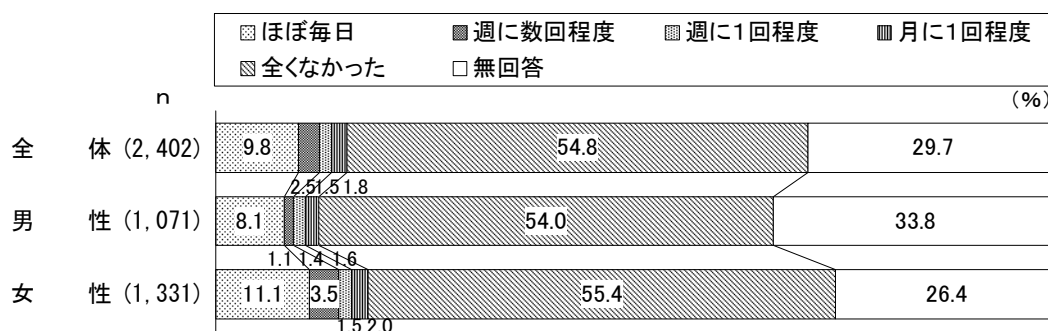
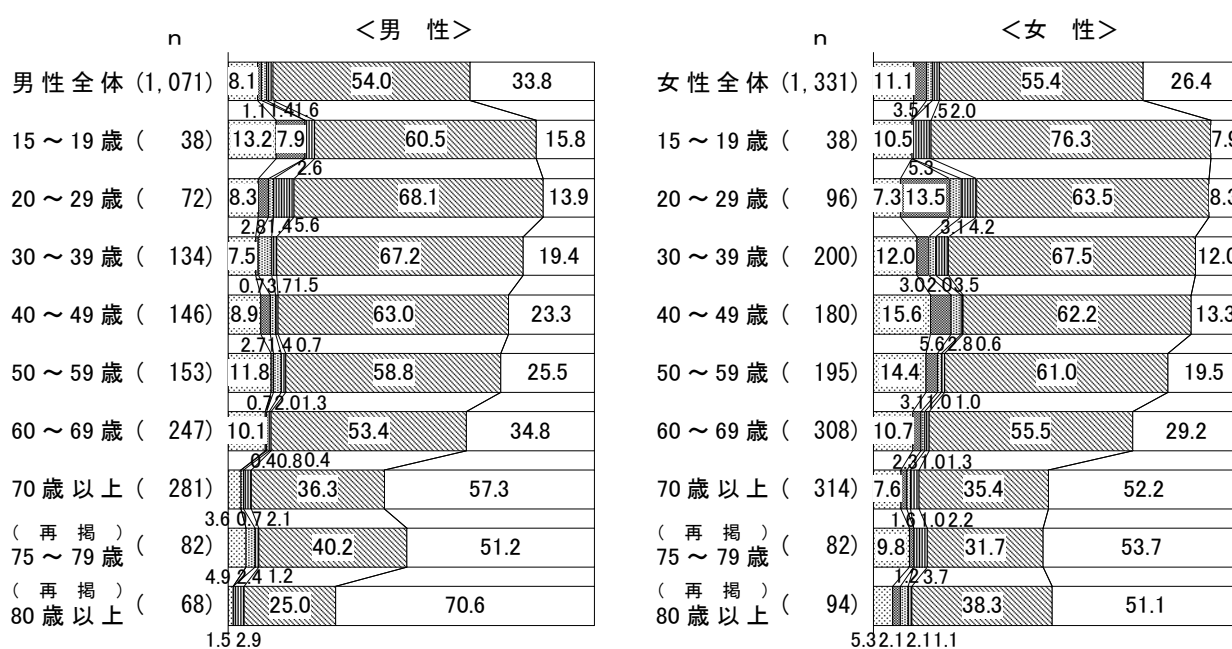


図12-2-2 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (性・年齢別)



イ 職場

全体では、「全くなかった」が31.0%で最も高くなっている。「ほぼ毎日」は7.8%となっている。

(図12-2-3)

性別にみると、「ほぼ毎日」は男性(13.0%)が女性(3.6%)より9.4ポイント高くなっている。

(図12-2-3)

性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は男性の20~59歳の年代でいずれも2割台と高くなっている。

(図12-2-4)

図12-2-3 受動喫煙があった場所 イ 職場 (全体/性別)

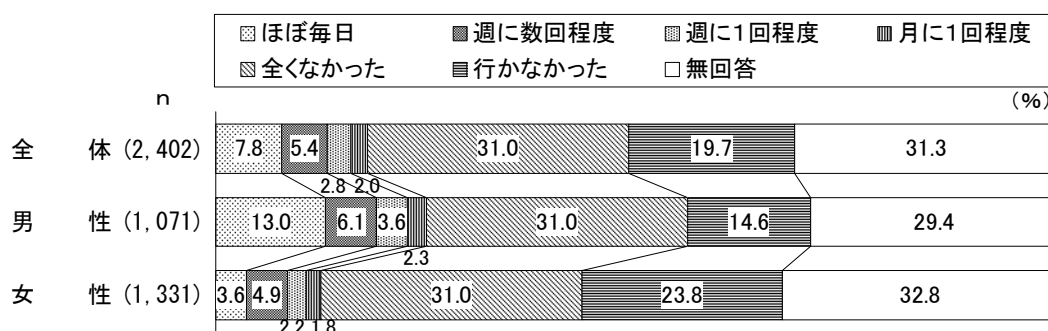
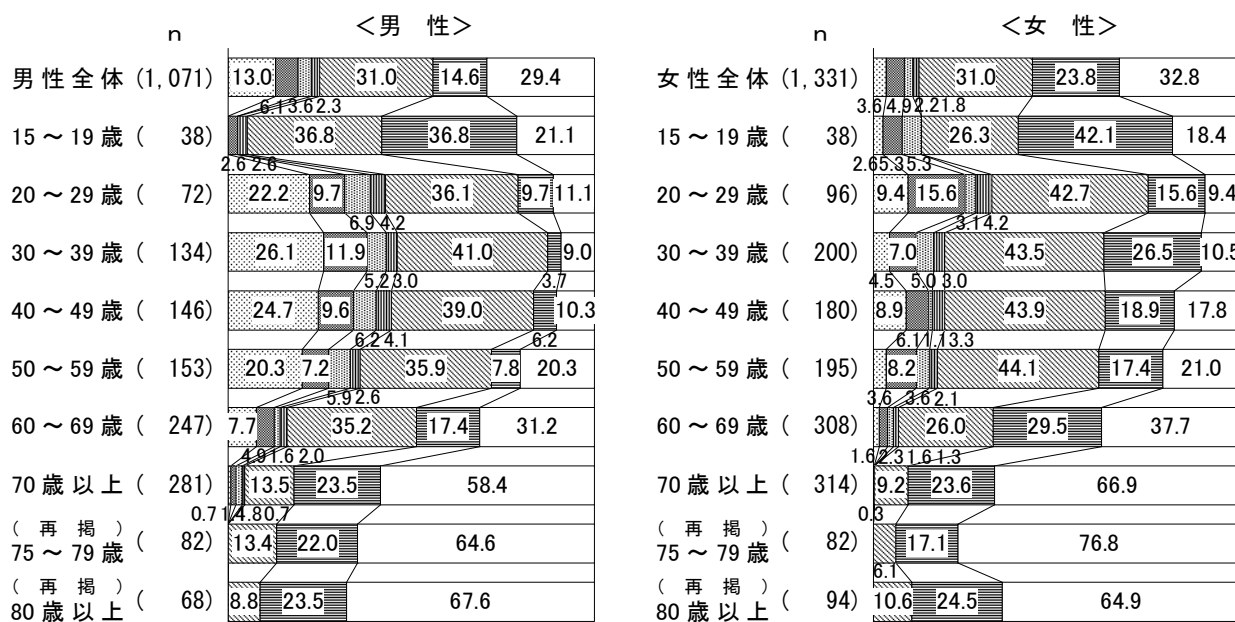


図12-2-4 受動喫煙があった場所 イ 職場 (性・年齢別)



ウ 学校

全体では、「ほぼ毎日」(0.2%)、「週に数回程度」(0.4%)、「週に1回程度」(0.5%)、「月に1回程度」(0.8%)の4つを合わせた《あった》は1.9%となっている。(図12-2-5)

性別にみると、《あった》は男女ともほぼ同じ傾向となっている。(図12-2-5)

性・年齢別にみると、《あった》は男女とも15~19歳で15.8%と高くなっている。(図12-2-6)

図12-2-5 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (全体/性別)

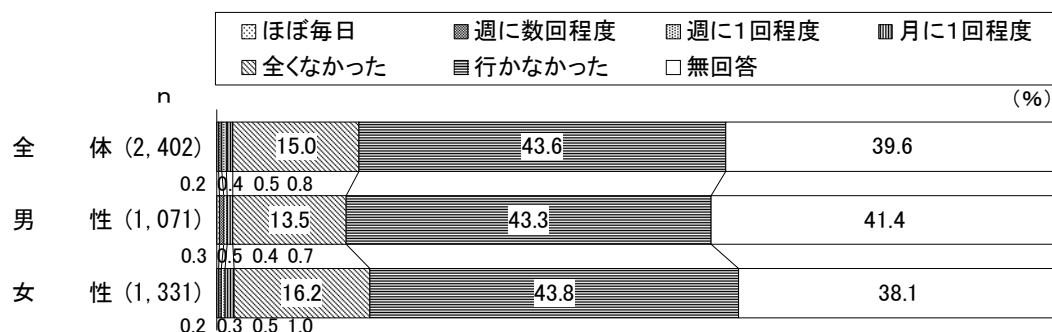
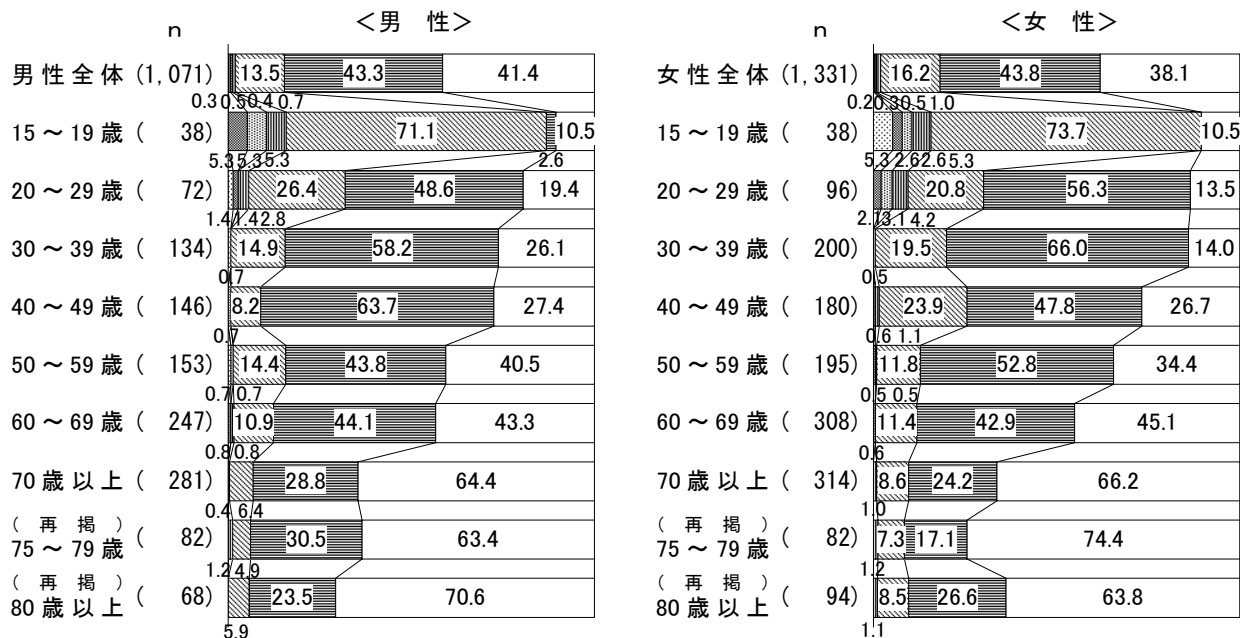


図12-2-6 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (性・年齢別)



(注) 男性15~19歳で「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」と答えた人はそれぞれ2人(5.3%)で、女性15~19歳で「ほぼ毎日」、「月に1回程度」と答えた人はともに2人(5.3%)、「週に数回程度」、「週に1回程度」と答えた人はともに1人(2.6%)となっている。

したがって、《あった》は男性15~19歳、女性15~19歳ともに6人(15.8%)である。

エ 飲食店

全体では、「全くなかった」が24.0%となっている。「月に1回程度」は22.3%、「週に1回程度」は8.7%、「週に数回程度」は4.6%、「ほぼ毎日」は0.9%で、この4つを合わせた《あった》は36.5%となっている。(図12-2-7)

性別にみると、《あった》は男性(38.6%)が女性(34.8%)より3.8ポイント高くなっている。

(図12-2-7)

性・年齢別にみると、《あった》は男性20~29歳で65.2%、女性20~29歳で59.4%、女性30~39歳で57.5%と高くなっている。(図12-2-8)

図12-2-7 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (全体/性別)

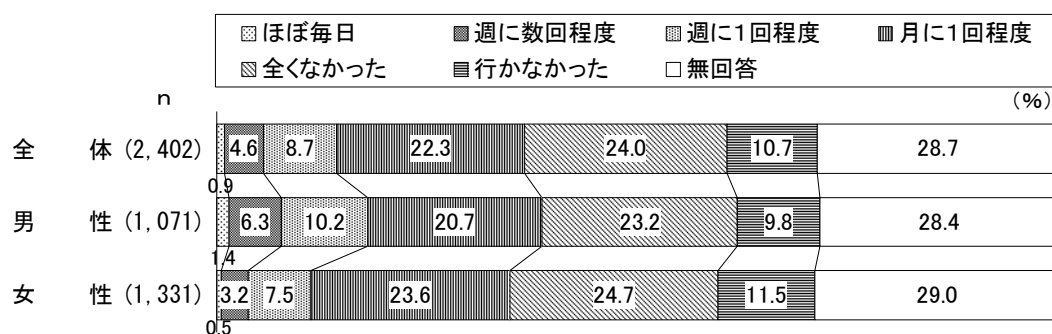
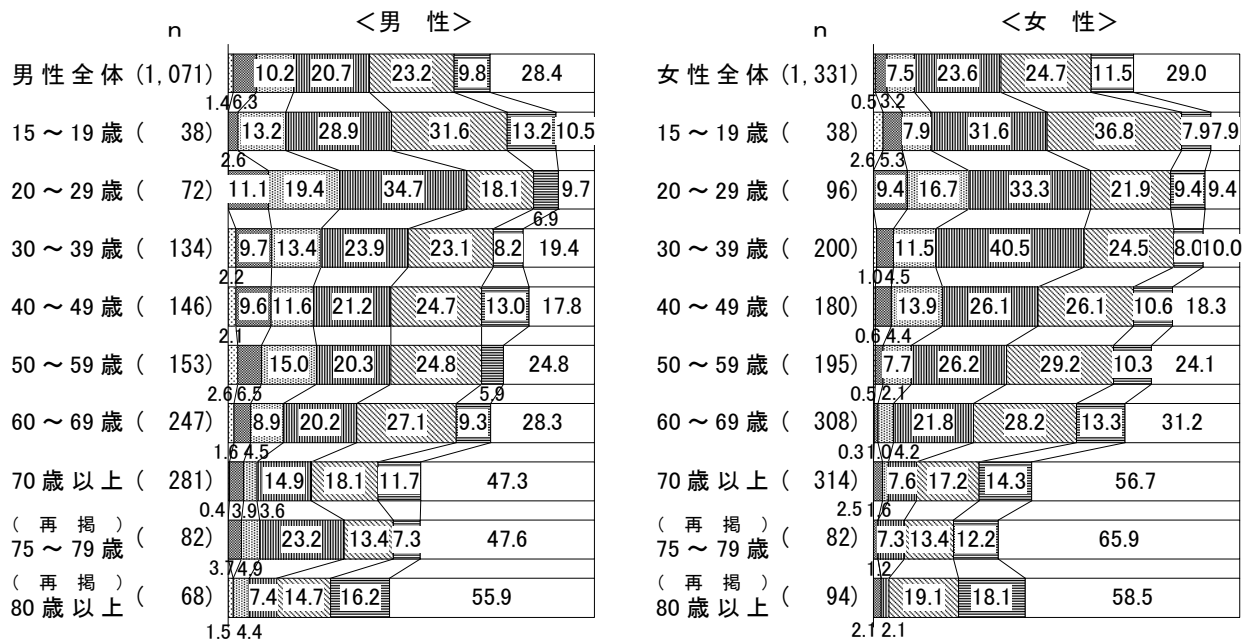


図12-2-8 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (性・年齢別)



オ 遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬など）

全体では、「ほぼ毎日」（0.5%）、「週に数回程度」（1.5%）、「週に1回程度」（2.3%）、「月に1回程度」（4.5%）の4つを合わせた《あった》は8.8%となっている。（図12-2-9）

性別にみると、《あった》は男性（12.0%）が女性（6.4%）より5.6ポイント高くなっている。

（図12-2-9）

性・年齢別にみると、《あった》は男性15～19歳で21.1%、男性20～29歳で19.5%、男性30～39歳で19.4%と高くなっている。（図12-2-10）

図12-2-9 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（全体／性別）

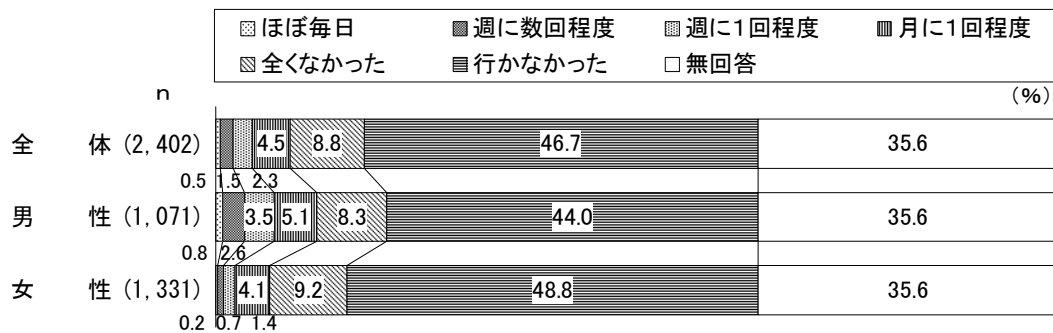
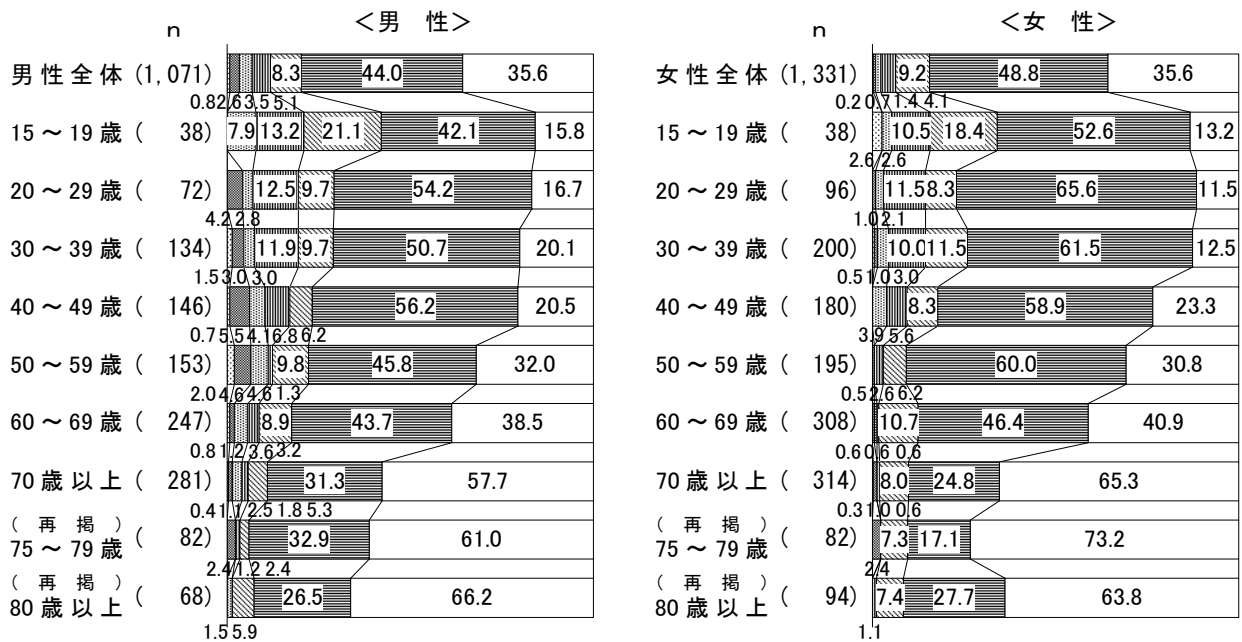


図12-2-10 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（性・年齢別）



カ 行政機関（市役所、役場など）

全体では、「ほぼ毎日」（0.2%）、「週に数回程度」（0.1%）、「週に1回程度」（0.2%）、「月に1回程度」（1.5%）の4つを合わせた《あった》は2.0%となっている。（図12-2-11）

性別にみると、《あった》は男女ともほぼ同じ傾向となっている。（図12-2-11）

性・年齢別にみると、《あった》は年代による大きな傾向の違いはみられない。（図12-2-12）

図12-2-11 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（全体／性別）

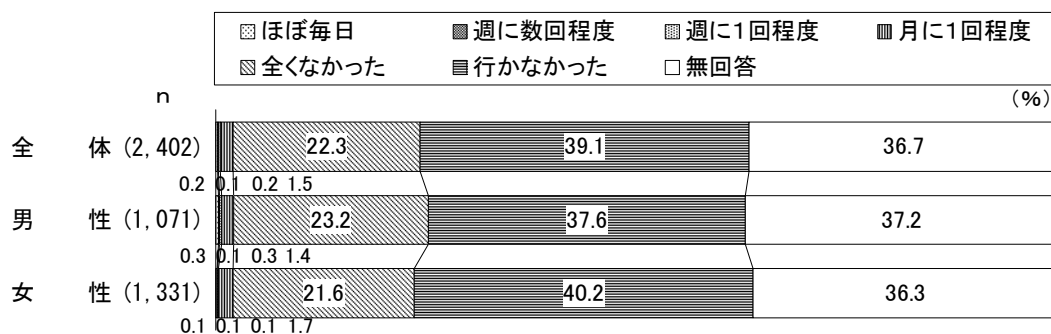
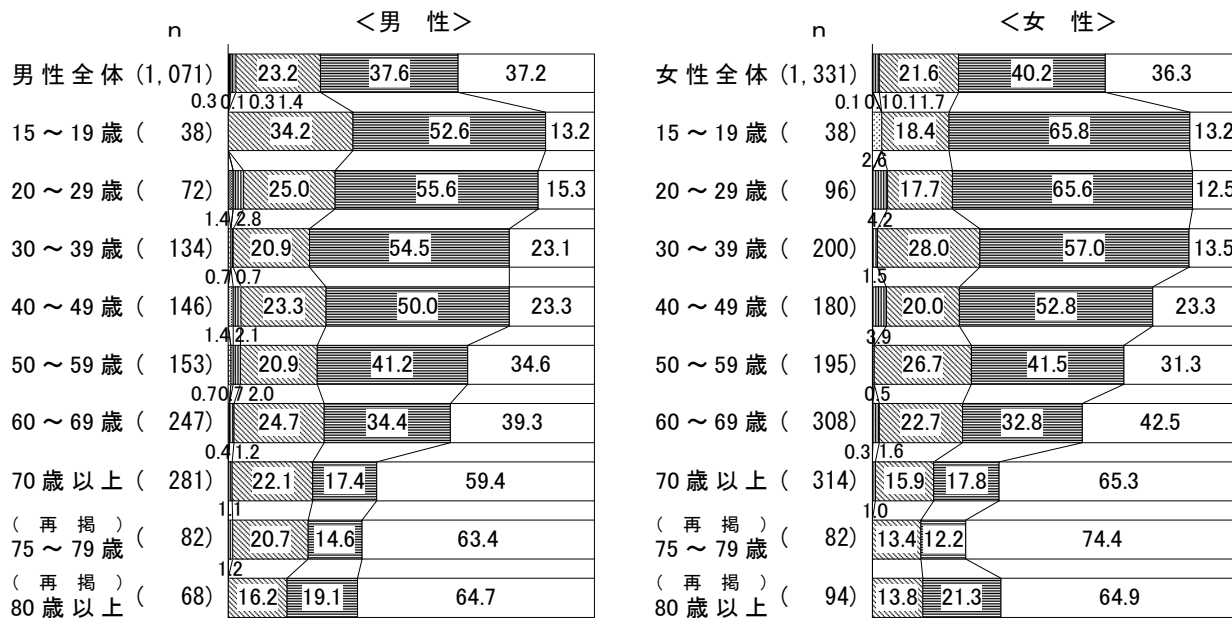


図12-2-12 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（性・年齢別）



キ 医療機関

全体では、「ほぼ毎日」(0.2%)、「週に数回程度」(0.2%)、「週に1回程度」(0.3%)、「月に1回程度」(1.9%)の4つを合わせた《あった》は2.6%となっている。(図12-2-13)

性別にみると、《あった》は男女ともほぼ同じ傾向となっている。(図12-2-13)

性・年齢別にみると、《あった》は年代による大きな傾向の違いはみられない。(図12-2-14)

図12-2-13 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (全体/性別)

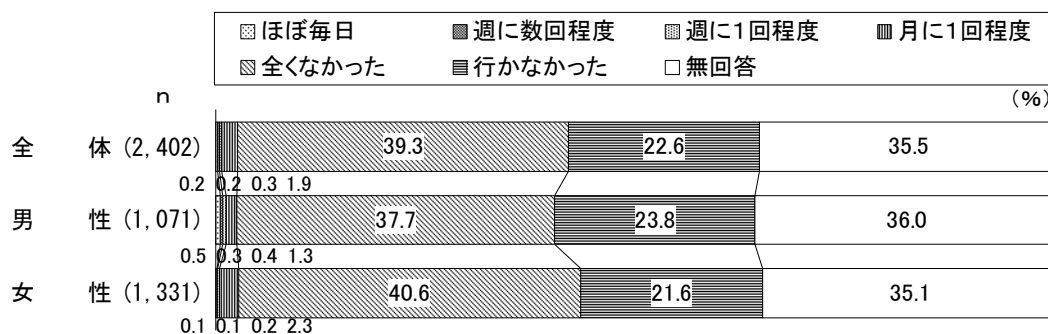
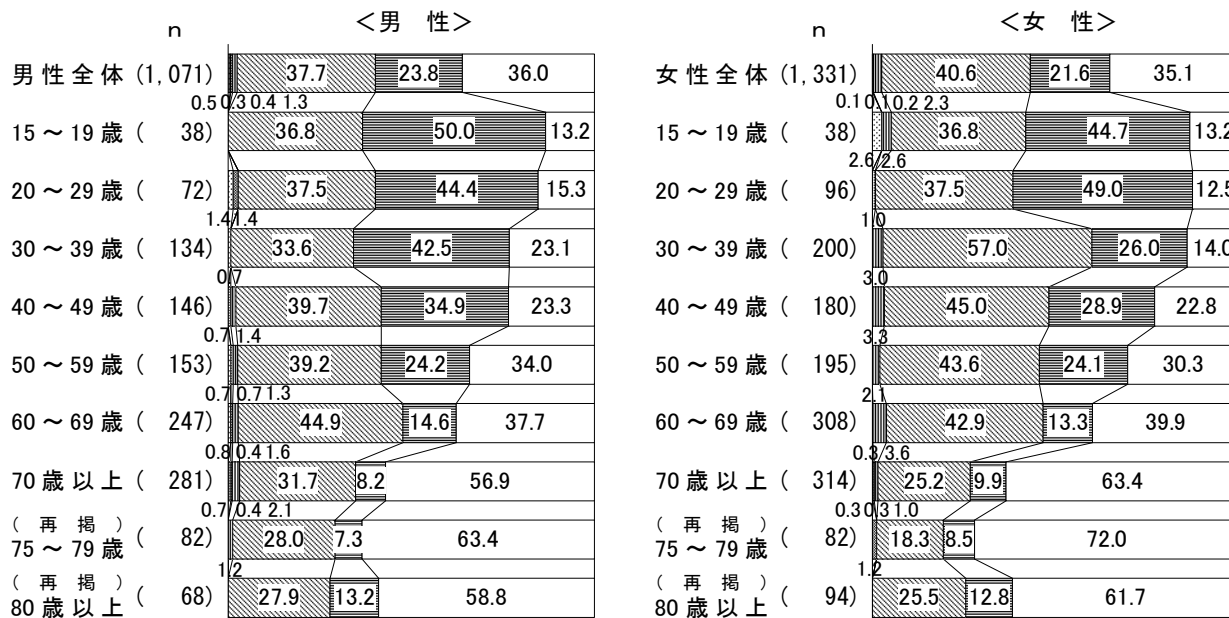


図12-2-14 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (性・年齢別)



ク 公共交通機関

全体では、「全くなかった」が38.7%で最も高くなっている。「ほぼ毎日」(1.5%)、「週に数回程度」(2.0%)、「週に1回程度」(3.2%)、「月に1回程度」(6.8%)の4つを合わせた《あった》は13.5%となっている。(図12-2-15)

性別にみると、《あった》は女性(14.4%)が男性(12.4%)より2.0ポイント高くなっている。

(図12-2-15)

性・年齢別にみると、《あった》は女性15~19歳で31.6%、女性20~29歳で29.2%、女性30~39歳で25.5%と高くなっている。(図12-2-16)

図12-2-15 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関 (全体/性別)

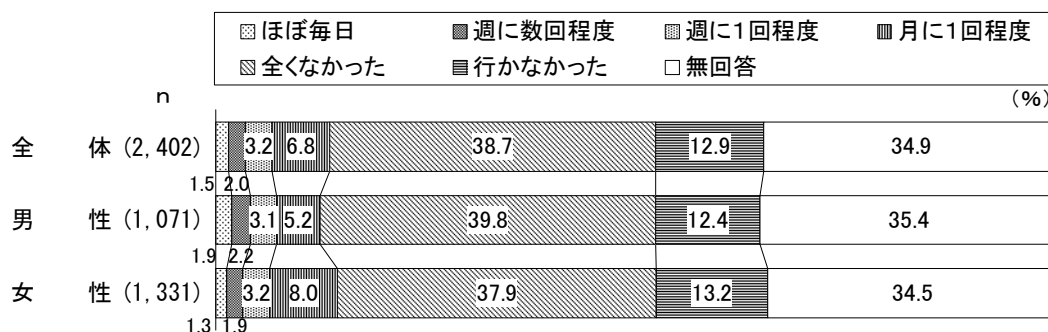
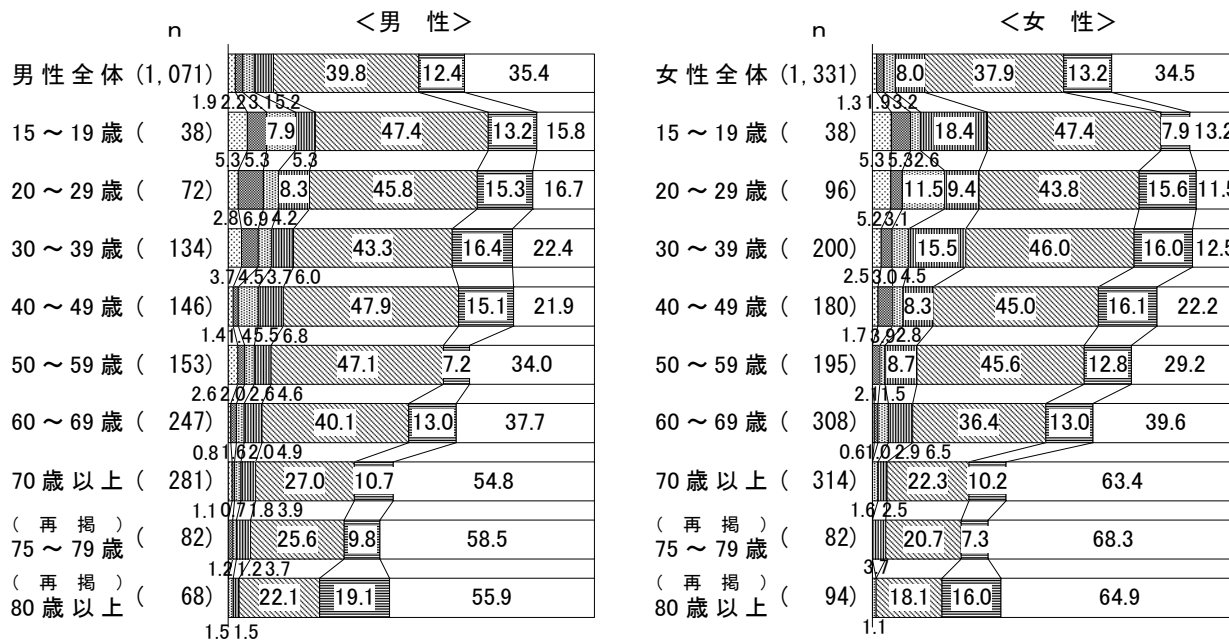


図12-2-16 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関 (性・年齢別)



(3) 飲食店選択時に禁煙・分煙表示を参考にするか

問40 あなたは飲食店を選ぶ際に、入口などに禁煙や分煙の表示があれば利用する際の参考にしますか。(〇はひとつ)

全体では、「参考にする」が54.2%と高くなっている。「一応参考にする」は25.7%、「参考にしない」は13.9%となっている。(図12-3-1)

性別にみると、「参考にする」は女性(60.9%)が男性(45.9%)より15.0ポイント高くなっている。(図12-3-1)

性・年齢別にみると、「参考にする」は女性60~69歳で70.8%、女性50~59歳で68.7%と高くなっている。(図12-3-2)

図12-3-1 飲食店選択時に禁煙・分煙表示を参考にするか(全体/性別)

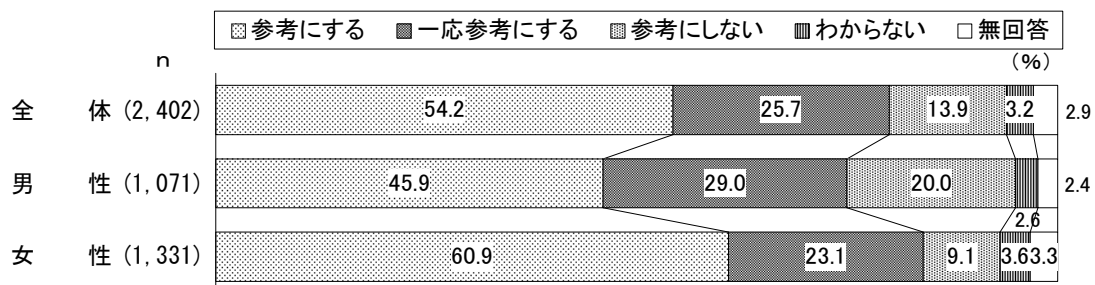
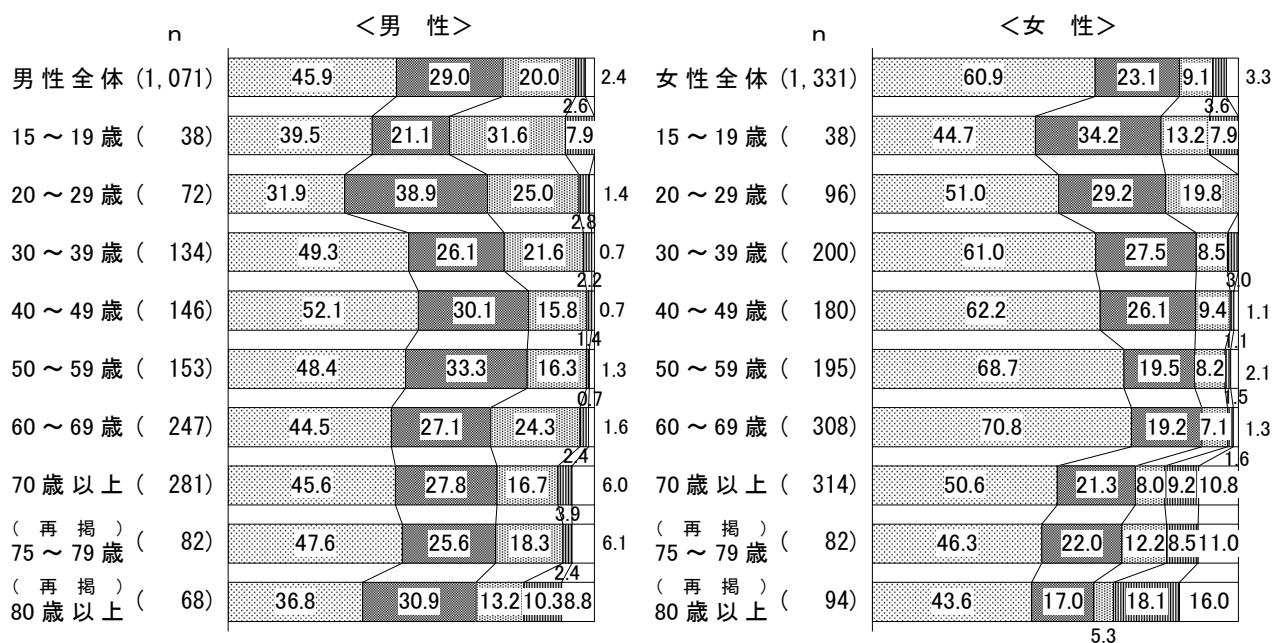


図12-3-2 飲食店選択時に禁煙・分煙表示を参考にするか(性・年齢別)



平成23年度調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられない。(図12-3-3)

性別で平成23年度調査と比較すると、「参考にする」は女性(60.9%)で平成23年度(58.4%)より2.5ポイント増加している。(図12-3-4)

図12-3-3 飲食店選択時に禁煙・分煙表示を参考にするか(過去の調査との比較)

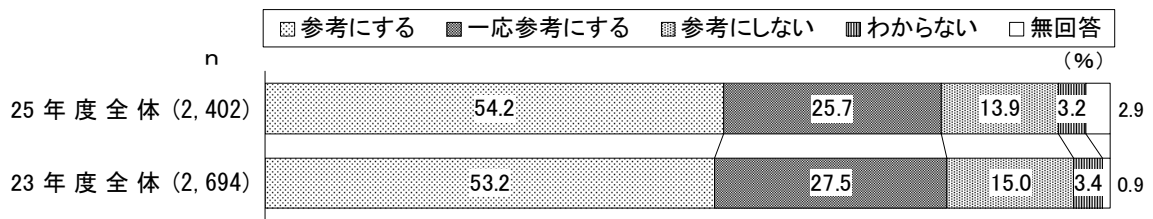
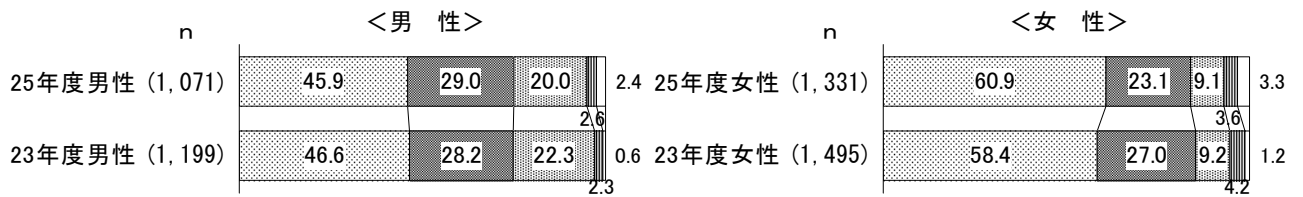


図12-3-4 飲食店選択時に禁煙・分煙表示を参考にするか(過去の調査との比較・性別)



(4) 不特定多数が利用する施設での受動喫煙防止対策

問41 あなたは多数の人が利用する施設で、どのような受動喫煙防止対策が必要と考えますか。
(○はひとつ)

全体では、「建物内は禁煙とし、屋外に喫煙所を設置する」が36.7%、「喫煙室や喫煙フロアを設置してもよいが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにする」が35.1%、「敷地内を禁煙にする」が19.4%などとなっている。(図12-4-1)

性別にみると、「喫煙室や喫煙フロアを設置してもよいが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにする」は女性(37.2%)が男性(32.5%)より4.7ポイント高くなっている。(図12-4-1)

性・年齢別にみると、「建物内は禁煙とし、屋外に喫煙所を設置する」は男性70歳以上で46.3%と高くなっている。「敷地内を禁煙にする」は男女とも15~19歳で31.6%と高くなっている。

(図12-4-2)

図12-4-1 不特定多数が利用する施設での受動喫煙防止対策(全体/性別)

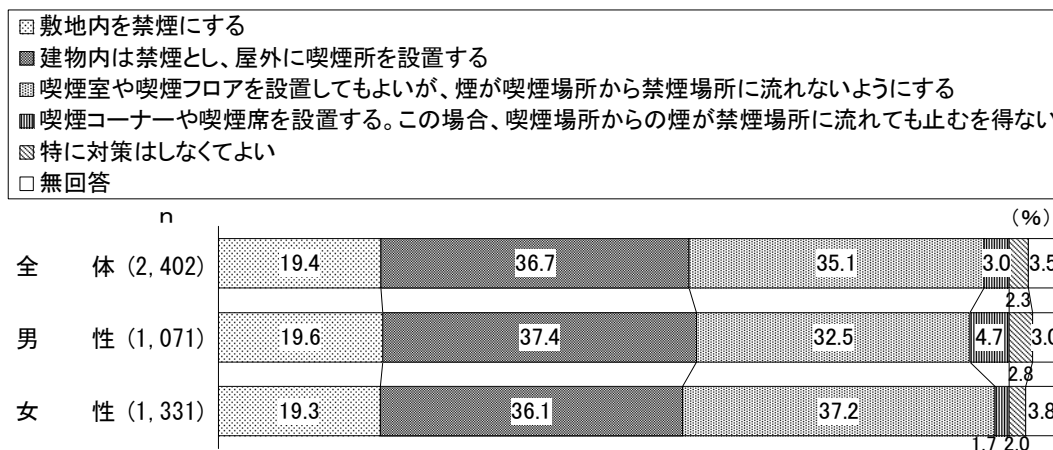
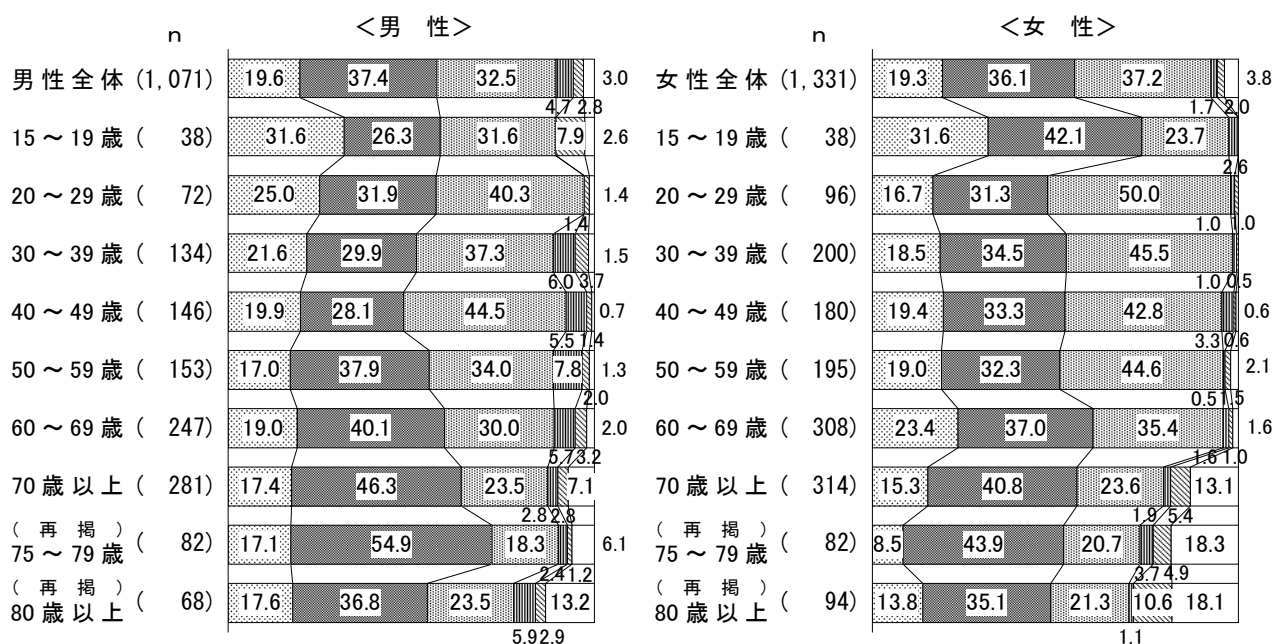


図12-4-2 不特定多数が利用する施設での受動喫煙防止対策(性・年齢別)



平成23年度調査と比較すると、「喫煙室や喫煙フロアを設置してもよいが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにする」は3.3ポイント減少している。(図12-4-3)

性別で平成23年度調査と比較すると、「喫煙室や喫煙フロアを設置してもよいが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにする」は男性(32.5%)で平成23年度(37.3%)より4.8ポイント減少している。(図12-4-4)

図12-4-3 不特定多数が利用する施設での受動喫煙防止対策(過去の調査との比較)

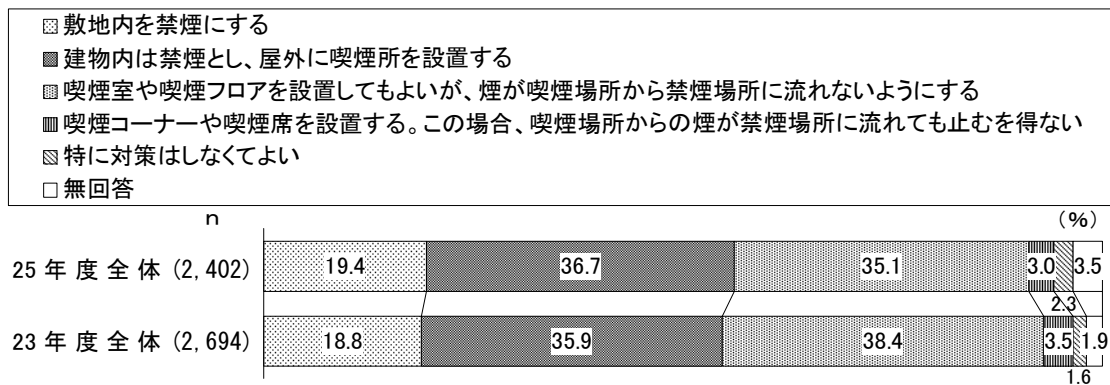
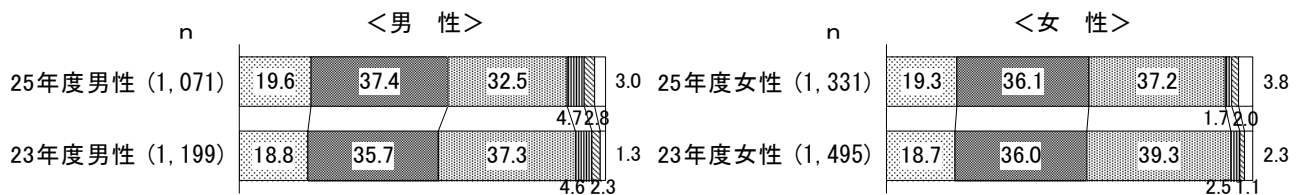


図12-4-4 不特定多数が利用する施設での受動喫煙防止対策(過去の調査との比較・性別)



(5) 子どもの利用が想定される公共的空間での受動喫煙防止対策

問42 公園や海水浴場など、子供の利用が想定される公共的な空間について、あなたはどのような受動喫煙防止対策が必要と考えますか。(○はひとつ)

全体では、「区域全て禁煙にする」が39.0%、「箱物の喫煙所を設置し、煙が外に流れないようにする」が37.3%、「人の往来が少ないところであれば煙が流れてもやむを得ないが、指定する喫煙場所以外は禁煙とする」が17.8%などとなっている。(図12-5-1)

性別にみると、「区域全て禁煙にする」は女性(41.2%)が男性(36.1%)より5.1ポイント高くなっている。(図12-5-1)

性・年齢別にみると、「区域全て禁煙にする」は女性15~19歳で52.6%、男性20~29歳で48.6%と高くなっている。「箱物の喫煙所を設置し、煙が外に流れないようにする」は女性20~29歳で49.0%と高くなっている。(図12-5-2)

図12-5-1 子どもの利用が想定される公共的空間での受動喫煙防止対策(全体/性別)

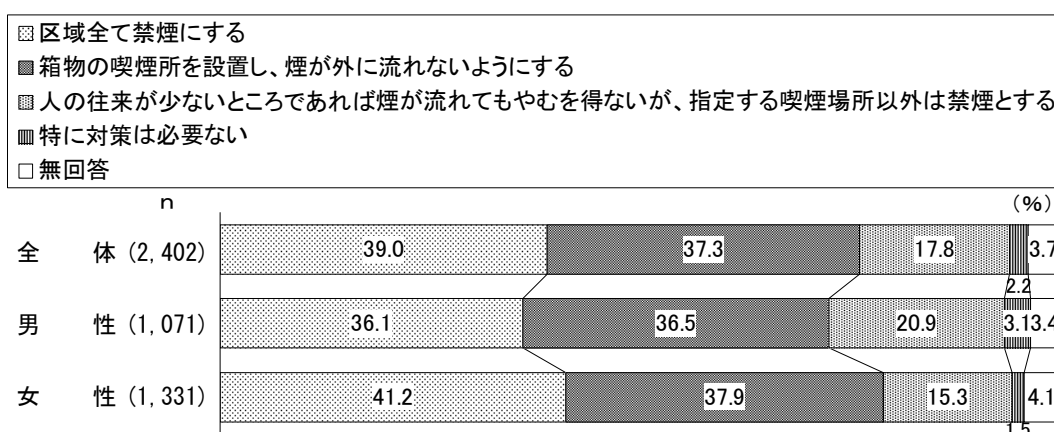
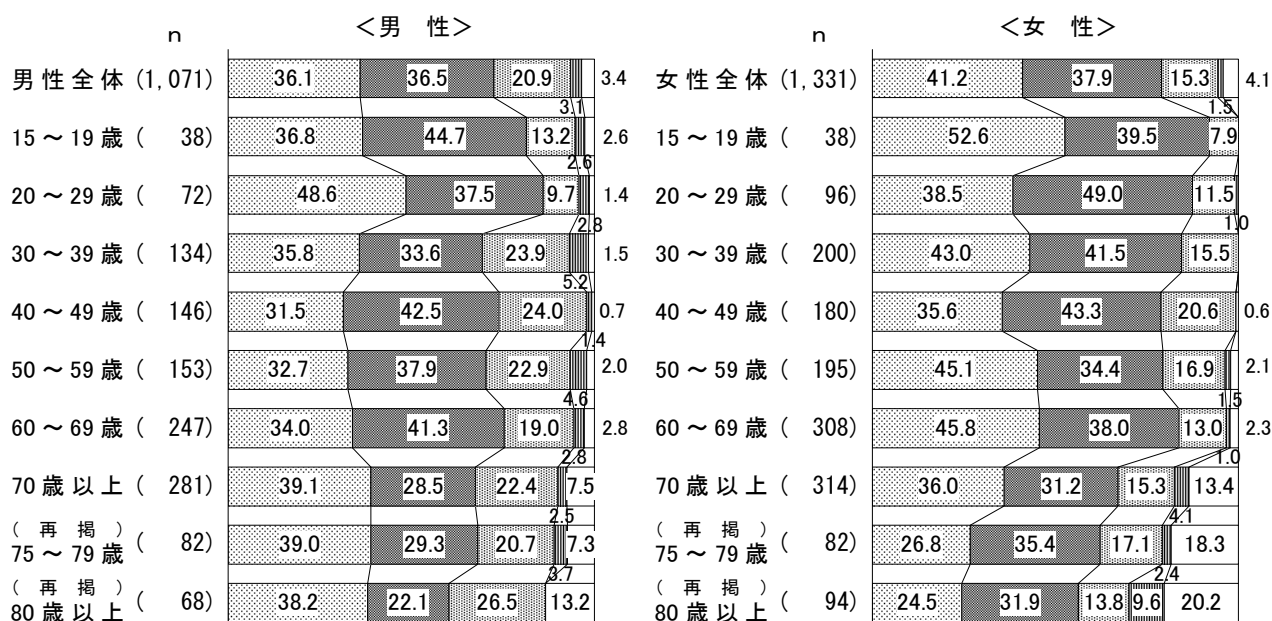


図12-5-2 子どもの利用が想定される公共的空間での受動喫煙防止対策(性・年齢別)



平成23年度調査と比較すると、「区域全て禁煙にする」は2.3ポイント増加し、「人の往来が少ないところであれば煙が流れてもやむを得ないが、指定する喫煙場所以外は禁煙とする」は4.5ポイント減少している。(図12-5-3)

性別で平成23年度調査と比較すると、男女ともに「区域全て禁煙にする」が増加傾向、「人の往来が少ないところであれば煙が流れてもやむを得ないが、指定する喫煙場所以外は禁煙とする」が減少傾向にある。(図12-5-4)

図12-5-3 子どもの利用が想定される公共的空間での受動喫煙防止対策
(過去の調査との比較)

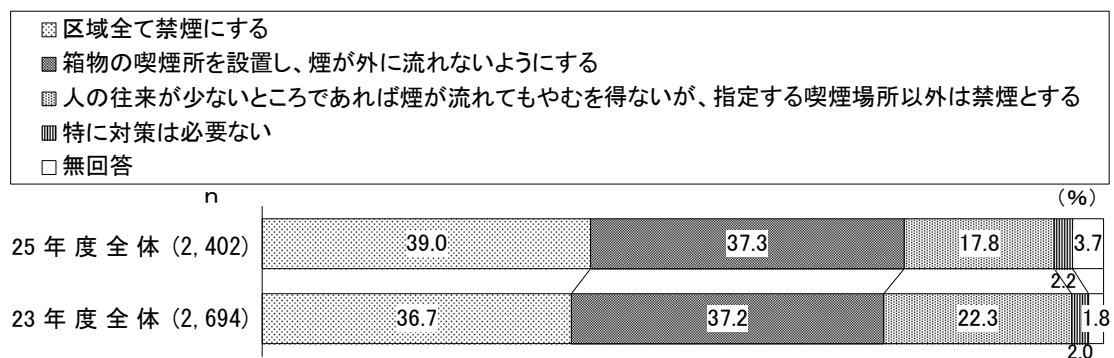
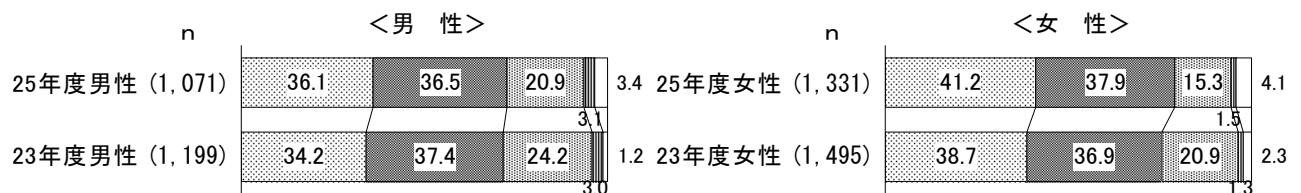


図12-5-4 子どもの利用が想定される公共的空間での受動喫煙防止対策
(過去の調査との比較・性別)



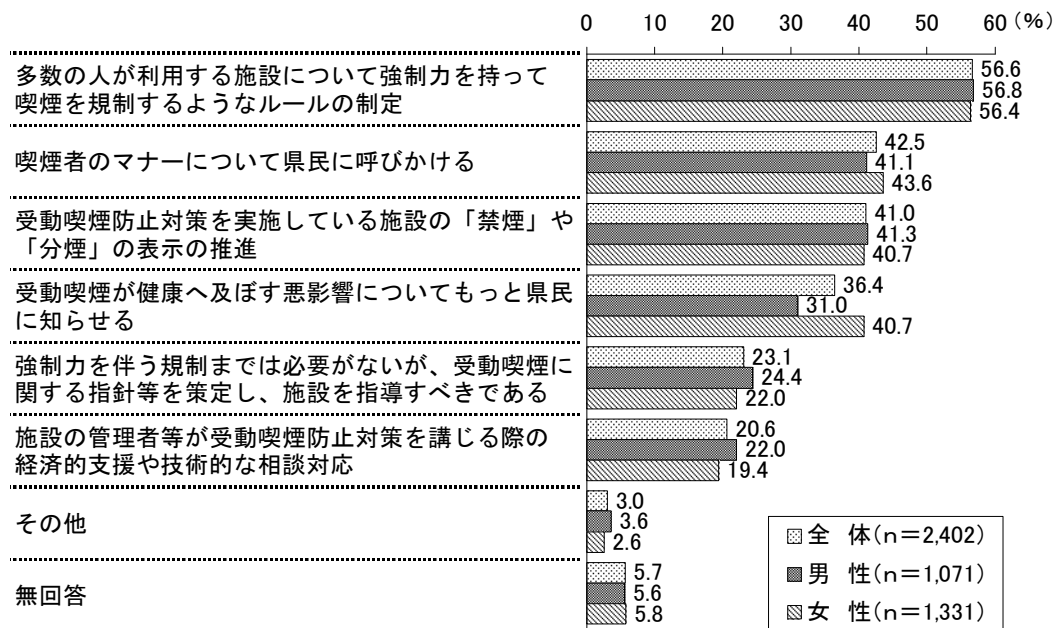
(6) 受動喫煙を防止するために千葉県に望むこと

問43 受動喫煙を防止するために千葉県に望むことを、次の中から3つまで選んでください。
(○は3つまで)

全体では、「多数の人が利用する施設について強制力を持って喫煙を規制するようなルールの制定」が56.6%で最も高く、次いで「喫煙者のマナーについて県民に呼びかける」が42.5%、「受動喫煙防止対策を実施している施設の「禁煙」や「分煙」の表示の推進」が41.0%、「受動喫煙が健康へ及ぼす悪影響についてもっと県民に知らせる」が36.4%などの順となっている。(図12-6-1)

性別にみると、「受動喫煙が健康へ及ぼす悪影響についてもっと県民に知らせる」は女性(40.7%)が男性(31.0%)より9.7ポイント高くなっている。(図12-6-1)

図12-6-1 受動喫煙を防止するために千葉県に望むこと(全体/性別)



性・年齢別にみると、「喫煙者のマナーについて県民に呼びかける」は女性40～49歳で51.1%と高くなっている。「受動喫煙防止対策を実施している施設の「禁煙」や「分煙」の表示の推進」は女性20～29歳で55.2%と高くなっている。「受動喫煙が健康へ及ぼす悪影響についてもっと県民に知らせる」は女性60～69歳で51.3%と高くなっている。(表12-6-1)

表12-6-1 受動喫煙を防止するために千葉県に望むこと(性・年齢別)

上段：実数、下段：構成比(%)

	n	多に喫煙者の人が強制力を用いるようにして	ルールの制定	喫煙者の呼びかけについて	受動喫煙防止対策の実進	や分煙の表示の推進	悪影響に気づけるも及ぼす	県民に知らせる	強要を伴う規制で	施設を指導すべきである	施設の管理業者等が受動的喫煙の	経済的対策や技術的受動的喫煙の	相対的支援や技術的受動的喫煙の	その他	無回答				
男性	男性全体	1,071	608	440	442	332	261	236	39	60	100.0	56.8	41.1	41.3	31.0	24.4	22.0	3.6	5.6
	15～19歳	38	16	13	13	11	12	8	2	3	100.0	42.1	34.2	34.2	28.9	31.6	21.1	5.3	7.9
	20～29歳	72	43	35	36	13	20	25	6	1	100.0	59.7	48.6	50.0	18.1	27.8	34.7	8.3	1.4
	30～39歳	134	70	51	64	23	33	38	7	7	100.0	52.2	38.1	47.8	17.2	24.6	28.4	5.2	5.2
	40～49歳	146	80	61	61	39	25	34	6	6	100.0	54.8	41.8	41.8	26.7	17.1	23.3	4.1	4.1
	50～59歳	153	82	57	78	48	37	40	4	4	100.0	53.6	37.3	51.0	31.4	24.2	26.1	2.6	2.6
	60～69歳	247	141	108	95	91	77	43	7	13	100.0	57.1	43.7	38.5	36.8	31.2	17.4	2.8	5.3
	70歳以上	281	176	115	95	107	57	48	7	26	100.0	62.6	40.9	33.8	38.1	20.3	17.1	2.5	9.3
	(再掲)75～79歳	82	52	32	29	25	21	14	1	7	100.0	63.4	39.0	35.4	30.5	25.6	17.1	1.2	8.5
	(再掲)80歳以上	68	34	32	20	30	14	8	2	11	100.0	50.0	47.1	29.4	44.1	20.6	11.8	2.9	16.2
女性	女性全体	1,331	751	580	542	542	293	258	34	77	100.0	56.4	43.6	40.7	40.7	22.0	19.4	2.6	5.8
	15～19歳	38	20	17	19	17	5	4	1	1	100.0	52.6	44.7	50.0	44.7	13.2	10.5	2.6	2.6
	20～29歳	96	43	41	53	24	24	28	5	-	100.0	44.8	42.7	55.2	25.0	25.0	29.2	5.2	-
	30～39歳	200	122	98	78	55	52	53	11	1	100.0	61.0	49.0	39.0	27.5	26.0	26.5	5.5	0.5
	40～49歳	180	93	92	80	72	48	46	7	2	100.0	51.7	51.1	44.4	40.0	26.7	25.6	3.9	1.1
	50～59歳	195	112	95	86	83	50	50	3	8	100.0	57.4	48.7	44.1	42.6	25.6	25.6	1.5	4.1
	60～69歳	308	198	129	124	158	58	41	6	12	100.0	64.3	41.9	40.3	51.3	18.8	13.3	1.9	3.9
	70歳以上	314	163	108	102	133	56	36	1	53	100.0	51.9	34.4	32.5	42.4	17.8	11.5	0.3	16.9
	(再掲)75～79歳	82	42	29	23	33	15	3	1	17	100.0	51.2	35.4	28.0	40.2	18.3	3.7	1.2	20.7
	(再掲)80歳以上	94	39	32	29	31	13	13	-	24	100.0	41.5	34.0	30.9	33.0	13.8	13.8	-	25.5

平成23年度調査と比較すると、「多数の人が利用する施設について強制力を持って喫煙を規制するようなルールの制定」と「強制力を伴う規制までは必要がないが、受動喫煙に関する指針等を策定し、施設を指導すべきである」がともに3.1ポイント減少している。(図12-6-2)

性別で平成23年度調査と比較すると、「多数の人が利用する施設について強制力を持って喫煙を規制するようなルールの制定」は女性(56.4%)で平成23年度(60.8%)より4.4ポイント減少している。

(図12-6-3)

図12-6-2 受動喫煙を防止するために千葉県に望むこと(過去の調査との比較)

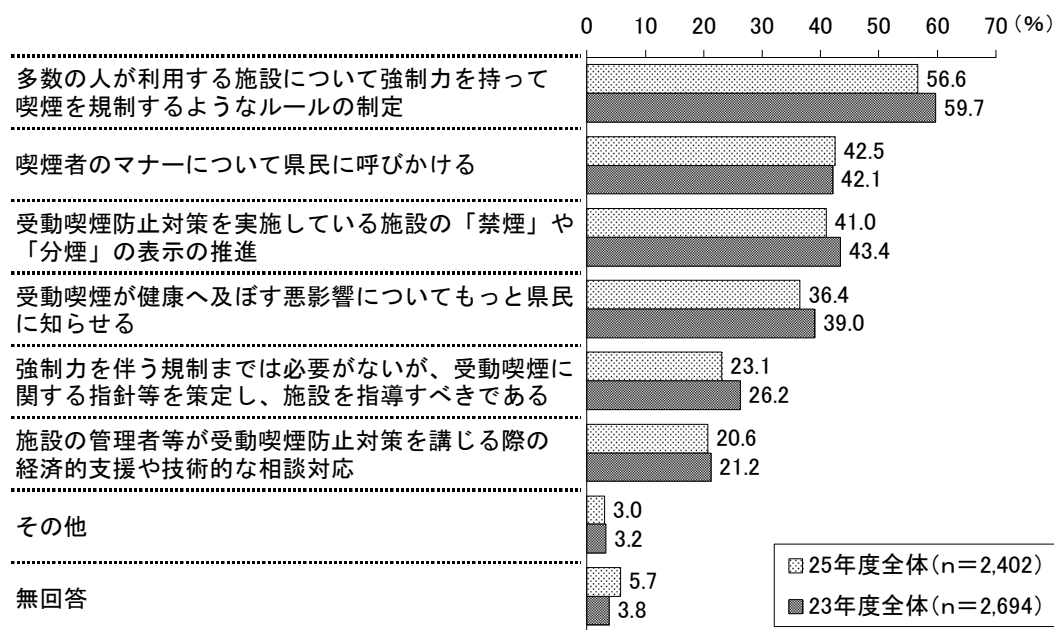
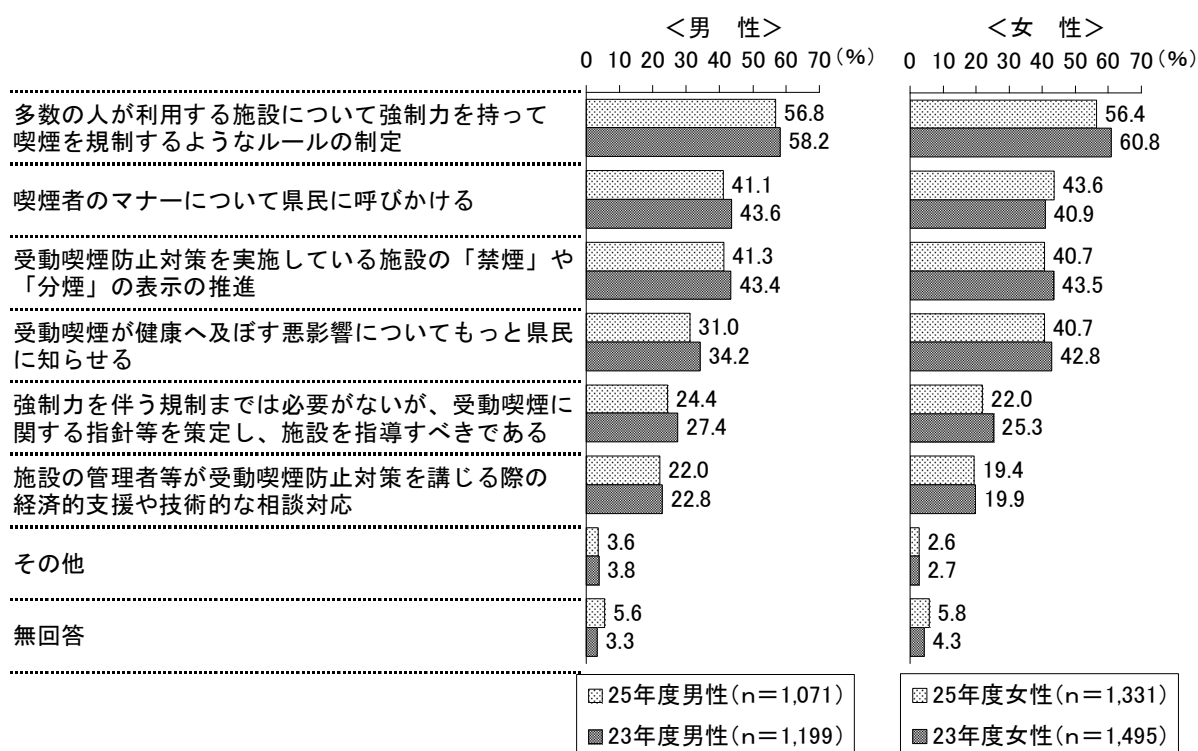


図12-6-3 受動喫煙を防止するために千葉県に望むこと(過去の調査との比較・性別)



(7) 建物内禁煙としてほしい施設

問44 あなたが建物内禁煙としてほしい施設を、次の中から5つまで選んでください。

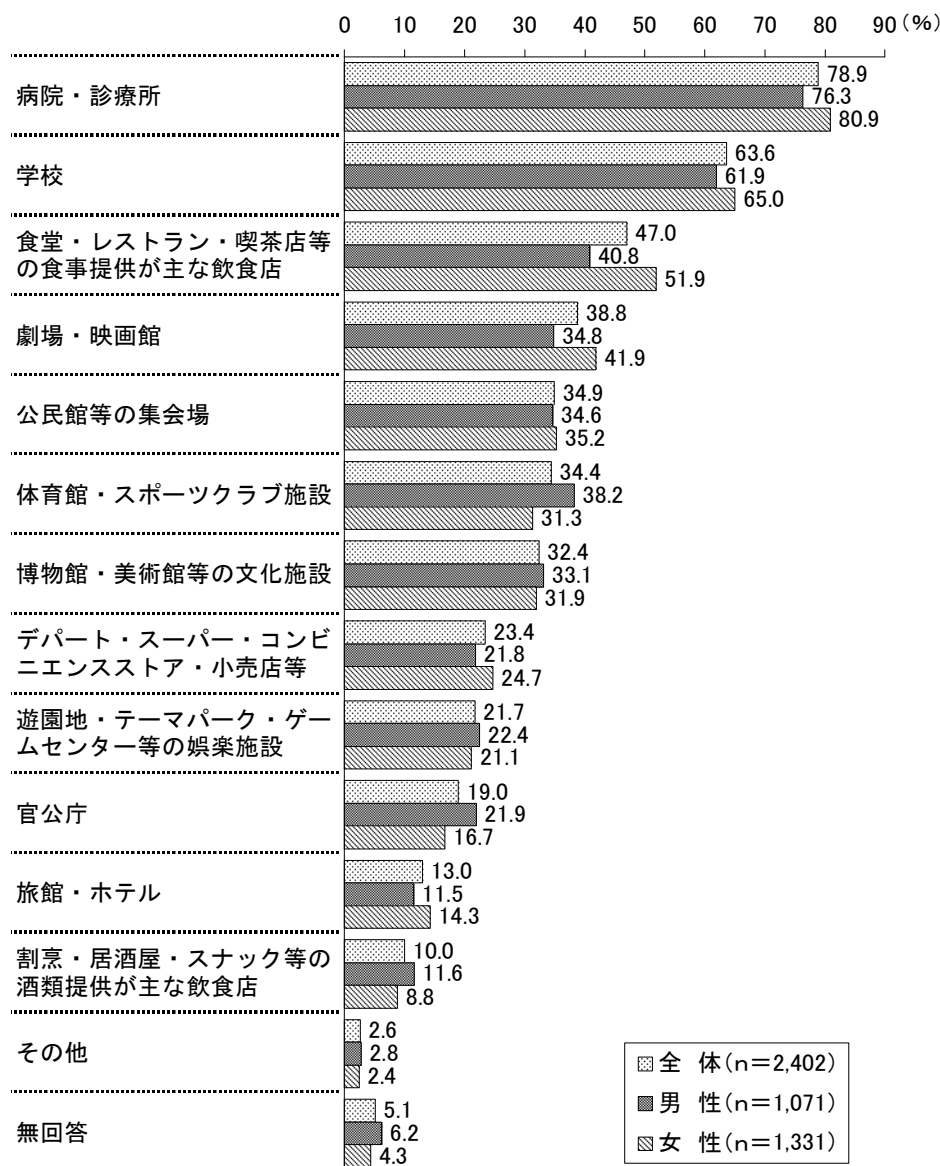
(○は5つまで)

全体では、「病院・診療所」が78.9%で最も高く、次いで「学校」が63.6%、「食堂・レストラン・喫茶店等の食事提供が主な飲食店」が47.0%、「劇場・映画館」が38.8%などの順となっている。

(図12-7-1)

性別にみると、「食堂・レストラン・喫茶店等の食事提供が主な飲食店」は女性(51.9%)が男性(40.8%)より11.1ポイント、「劇場・映画館」は女性(41.9%)が男性(34.8%)より7.1ポイント、それぞれ高くなっている。「体育館・スポーツクラブ施設」は男性(38.2%)が女性(31.3%)より6.9ポイント高くなっている。(図12-7-1)

図12-7-1 建物内禁煙としてほしい施設(全体/性別)



性・年齢別にみると、「劇場・映画館」は女性50～59歳で51.8%と高くなっている。「公民館等の集会場」は男性70歳以上で48.8%、女性70歳以上で48.7%と高くなっている。「デパート・スーパー・コンビニエンスストア・小売店等」は女性15～19歳で36.8%と高く、「遊園地・テーマパーク・ゲームセンター等の娯楽施設」も女性15～19歳で39.5%と高くなっている。(表12-7-1)

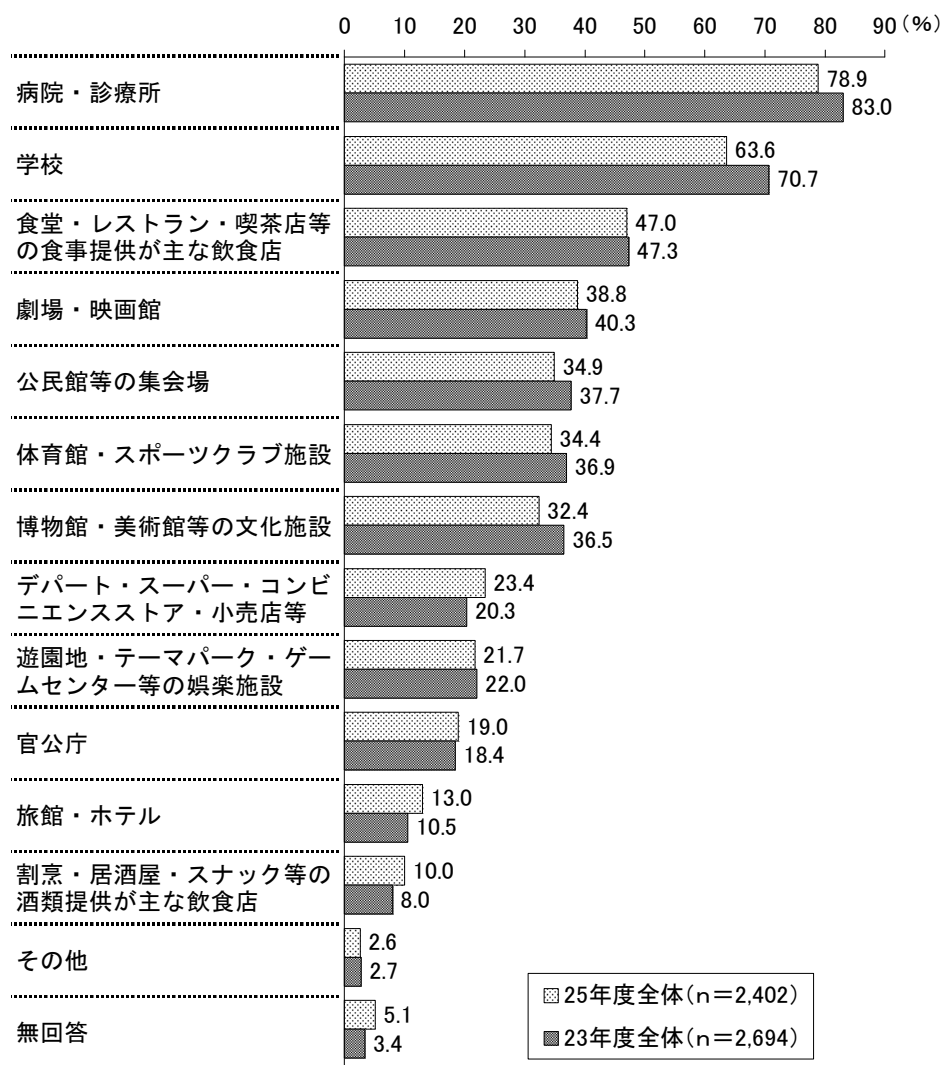
表12-7-1 建物内禁煙としてほしい施設(性・年齢別)

上段：実数、下段：構成比(%)

	n	病院・診療所	学校	食堂・レストラン・喫茶店等	の食事提供が主な飲食店	劇場・映画館	公民館等の集会場	体育館・スポーツクラブ施設	博物館・美術館等の文化施設	デパート・ストア・小売店等	コンビニエンスストア・小売店等	遊園地・テーマパーク等の娯楽施設	ゲームセンター等の娯楽施設	官公庁	旅館・ホテル	割烹・居酒屋・スナック等の	酒類提供が主な飲食店	その他	無回答
男性	男性全体	1,071	817	663	437	373	371	409	355	233	240	235	123	124	30	66			
		100.0	76.3	61.9	40.8	34.8	34.6	38.2	33.1	21.8	22.4	21.9	11.5	11.6	2.8	6.2			
	15～19歳	38	26	19	21	17	9	18	5	10	13	-	6	2	-	-			
		100.0	68.4	50.0	55.3	44.7	23.7	47.4	13.2	26.3	34.2	-	15.8	5.3	-	-			
	20～29歳	72	56	35	38	26	16	27	24	20	20	12	9	6	6	1			
		100.0	77.8	48.6	52.8	36.1	22.2	37.5	33.3	27.8	27.8	16.7	12.5	8.3	8.3	1.4			
	30～39歳	134	88	77	55	45	33	48	35	31	37	27	19	20	6	12			
		100.0	65.7	57.5	41.0	33.6	24.6	35.8	26.1	23.1	27.6	20.1	14.2	14.9	4.5	9.0			
	40～49歳	146	101	85	53	42	34	49	40	35	34	39	19	14	5	14			
		100.0	69.2	58.2	36.3	28.8	23.3	33.6	27.4	24.0	23.3	26.7	13.0	9.6	3.4	9.6			
50～59歳	153	118	99	53	49	39	67	55	32	25	39	18	18	6	8				
	100.0	77.1	64.7	34.6	32.0	25.5	43.8	35.9	20.9	16.3	25.5	11.8	11.8	3.9	5.2				
60～69歳	247	197	162	103	88	103	91	102	51	62	63	23	31	3	11				
	100.0	79.8	65.6	41.7	35.6	41.7	36.8	41.3	20.6	25.1	25.5	9.3	12.6	1.2	4.5				
70歳以上	281	231	186	114	106	137	109	94	54	49	55	29	33	4	20				
	100.0	82.2	66.2	40.6	37.7	48.8	38.8	33.5	19.2	17.4	19.6	10.3	11.7	1.4	7.1				
(再掲) 75～79歳	82	65	53	33	29	46	30	28	19	11	17	12	11	-	7				
	100.0	79.3	64.6	40.2	35.4	56.1	36.6	34.1	23.2	13.4	20.7	14.6	13.4	-	8.5				
(再掲) 80歳以上	68	58	45	28	22	38	21	20	11	10	15	6	7	-	6				
	100.0	85.3	66.2	41.2	32.4	55.9	30.9	29.4	16.2	14.7	22.1	8.8	10.3	-	8.8				
女性	女性全体	1,331	1,077	865	691	558	468	417	424	329	281	222	190	117	32	57			
		100.0	80.9	65.0	51.9	41.9	35.2	31.3	31.9	24.7	21.1	16.7	14.3	8.8	2.4	4.3			
	15～19歳	38	29	19	19	16	8	10	8	14	15	1	6	3	3	-			
		100.0	76.3	50.0	50.0	42.1	21.1	26.3	21.1	36.8	39.5	2.6	15.8	7.9	7.9	-			
	20～29歳	96	77	60	48	47	22	27	40	22	15	8	16	10	3	5			
		100.0	80.2	62.5	50.0	49.0	22.9	28.1	41.7	22.9	15.6	8.3	16.7	10.4	3.1	5.2			
	30～39歳	200	153	126	111	69	43	52	55	59	68	37	38	23	7	8			
		100.0	76.5	63.0	55.5	34.5	21.5	26.0	27.5	29.5	34.0	18.5	19.0	11.5	3.5	4.0			
	40～49歳	180	139	129	90	63	49	58	55	41	40	27	35	14	5	1			
		100.0	77.2	71.7	50.0	35.0	27.2	32.2	30.6	22.8	22.2	15.0	19.4	7.8	2.8	0.6			
50～59歳	195	164	131	106	101	52	70	69	43	34	39	26	28	3	6				
	100.0	84.1	67.2	54.4	51.8	26.7	35.9	35.4	22.1	17.4	20.0	13.3	14.4	1.5	3.1				
60～69歳	308	260	210	164	143	141	109	104	67	65	71	43	18	6	5				
	100.0	84.4	68.2	53.2	46.4	45.8	35.4	33.8	21.8	21.1	23.1	14.0	5.8	1.9	1.6				
70歳以上	314	255	190	153	119	153	91	93	83	44	39	26	21	5	32				
	100.0	81.2	60.5	48.7	37.9	48.7	29.0	29.6	26.4	14.0	12.4	8.3	6.7	1.6	10.2				
(再掲) 75～79歳	82	68	53	40	33	41	22	32	21	12	6	7	4	-	9				
	100.0	82.9	64.6	48.8	40.2	50.0	26.8	39.0	25.6	14.6	7.3	8.5	4.9	-	11.0				
(再掲) 80歳以上	94	68	49	39	29	37	21	20	23	10	15	10	7	1	16				
	100.0	72.3	52.1	41.5	30.9	39.4	22.3	21.3	24.5	10.6	16.0	10.6	7.4	1.1	17.0				

平成23年度調査と比較すると、多数の項目で平成23年度より割合が減少しているが、「デパート・スーパー・コンビニエンスストア・小売店等」は3.1ポイント、「旅館・ホテル」は2.5ポイント、それぞれ増加している。(図12-7-2)

図12-7-2 建物内禁煙としてほしい施設（過去の調査との比較）



性別で平成23年度調査と比較すると、男女とも多数の項目で平成23年度より割合が減少しているが、「デパート・スーパー・コンビニエンスストア・小売店等」は男性(21.8%)で平成23年度(18.4%)より3.4ポイント、女性(24.7%)で平成23年度(21.8%)より2.9ポイント、それぞれ増加している。また、「割烹・居酒屋・スナック等の酒類提供が主な飲食店」は男性(11.6%)で平成23年度(7.8%)より3.8ポイント、「旅館・ホテル」は男性(11.5%)で平成23年度(8.3%)より3.2ポイント、それぞれ増加している。(図12-7-3)

図12-7-3 建物内禁煙としてほしい施設(過去の調査との比較・性別)

